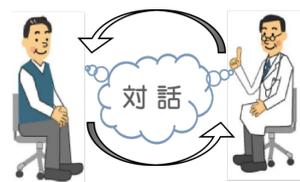


2024年度医療対話推進者養成セミナー 申し込みのご案内

患者サポート体制充実加算要件の研修内容を満たしています。



医療対話推進者養成セミナーとは・・・？

患者・家族と医療機関の職員の間で生じた様々な問題等について、対話を通じて協働的かつ柔軟に解決していこうとする、『医療コンフリクト・マネジメント』という考え方をもとに、両者の円滑な対話関係の構築に向けて、対話の橋渡し役となる『医療対話推進者』を養成するプログラムです。

総論と各論の両方を受講した方に『認定証』を発行いたします。

認定・更新制度の詳細は、ホームページをご覧ください。⇒ <https://jq-edu.jcqh.or.jp/>

申込開始

2024年2月1日(木) 14時～

先着順

- ・定員になり次第締め切ります。
- ・開催回期により申込開始と申込期間が異なります。

募集対象

- ・医療機関等にご所属の方(職種は問いません)、各期日に全科目受講可能な方
- ・新規の方も、認定切れで再受講の方もお申込みできます

回数・定員

	年間開催回数	定員
総論・各論Web開催	4回	各回84名
総論Web・各論対面開催	2回	各回30名

※日程の詳細については裏面をご覧ください



申込ページ

<https://jq-edu.jcqh.or.jp/program/cm/>

参加費

ご所属	受講料		
	単価	消費税	税込み料金
① 認定病院、病院評価の受審申し込み中の病院に所属する方	41,000	4,100	45,100
② 日本医師会会員、会員が開設する病院、診療所所属の方 ※申し込み時に日本医師会会員ID番号が必要です。	41,000	4,100	45,100
③ ①②以外の方	55,000	5,500	60,500

- ※ 参加確定後のキャンセルは、ご遠慮ください。お振込いただいた参加費は、原則として返金できませんので、予めご了承ください。
- ※ 受講者の変更は、事前学習動画オンデマンド配信開始4週間前までは、受付可能です。それより後の変更については、新規でのお申込みとなりますのでご了承ください。またオンデマンド開始後の変更は、受け付けられませんのでご了承ください。

【お問い合わせ先】

公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 教育研修課 遠田・工藤
Tel:03-5217-2373 Fax:03-5217-2331 E-mail:cmkenshu@jcqh.or.jp

開催日程・プログラム概要 (総論・各論Web開催)

◎①～⑥全て参加できる回期をお選びください。部分参加は不可

募集期間		2/1～4/1	4/1～5/15	4/1～6/3	7/2～11/28
時間/分	習得項目	Web13期	Web14期	Web15期	Web16期
Webライブ	60分	Webライブに関する事前ガイダンス (必要な方のみ)			
講義動画 (総論)	320分	①事前動画学習 オンデマンド 配信期間			
	医療安全学概論	【4/24(水)～5/17(金)】	【6/12(水)～7/5(金)】	【7/3(水)～7/26(金)】	【2025/1/15(水)～2/7(金)】
	医療メディエーション総論1/2/3				
	医療と法				
	謝罪～医療事故被害者の望み～1/2				
医療事故に遭遇した医療者への支援					
医療メディエーションの進め方					
Webライブ (各論)	215分	②A Webセミナー 【5/25(土)】 13時～17時			
	アイスブレイク、相談対応者の傾聴・姿勢				
	学習の進め方				
Webライブ (各論)	290分	③B Webセミナー 【5/26(日)】 9時30分～15時30分			
	対話の基本技法				
	ロールプレイ1による事例対応と振り返り				
講義動画 (総論)	80分	④後半動画学習 オンデマンド配信 期間			
	医療対話推進者の役割と業務①	【4/24(水)～5/31(金)】	【6/12(水)～7/19(金)】	【7/3(水)～8/9(金)】	【2025/1/15(水)～2/21(金)】
	医療対話推進者の役割と業務②				
Webライブ (各論)	195分	⑤C Webセミナー 【6/16(日)】 9時～12時			
	150分	⑥D Webセミナー 13時～16時			
	ロールプレイ4・5による事例対応と振り返り				
	GW: 患者・家族相談支援体制				
	GW: 治療に関する意思決定・擁護に関する(臨床倫理)に関する事例療にまつわる事例				
患者・家族支援についての職員に対する研修の企画・運営、担当者の継続学習の必要性					

開催日程・プログラム概要 (総論Web・各論対面開催)

各論会場:
日本医療機能評価
機構9階ホール
最寄り駅:
JR水道橋駅

◎①～③全て参加できる回期をお選びください。部分参加は不可

募集期間		2/1～3/1	3/18～4/15
時間/分	習得項目	対面85期	対面86期
講義動画 (総論)	400分	①事前動画学習 オンデマンド配信 期間	
	医療安全学概論	【4/1(月)～5/2(木)】	【5/20(月)～6/21(金)】
	医療メディエーション総論1/2/3		
	医療と法		
	謝罪～医療事故被害者の望み～1/2		
	医療事故に遭遇した医療者への支援		
	医療メディエーションの進め方		
	医療対話推進者の役割と業務①		
対面研修 (各論)	410分	②対面研修 【5/11(土)】 10時～18時	
	学習の進め方+アイスブレイク		
	対話の基本的技法		
	実践取り組み事例		
	椅子物語 IPI分析		
対面研修 (各論)	410分	③対面研修 【5/12(日)】 9時～17時	
	医療安全と医療メディエーション		
	対話の技法+メディエーションtipss		
	RP(薬の副作用事例)		
RP(苦情事例)			
RP(死亡事例)			

総論の講義形式の科目について

○総論の講義形式の科目(400分)はオンデマンド配信の動画視聴後、課題・アンケートの提出がありますので合格していただくようお願いします。(※記述の課題については合否はありません。)

全科目をWeb形式で受講の場合

○各論(850分)はWebライブ(Zoom使用)での受講となります。

※受講の際は、お一人1台のPC(音声・カメラ付き)をご用意ください。

※音声確保のため、必ずヘッドセットかイヤホンをつけてご参加ください。

※ネット環境設備のあるところからご参加下さい。

※Zoom操作にご不安のある方には受講前にZoom操作に関するガイダンスを開催します。(予約制)

※全科目をWebで修了する方は3年後認定更新する場合に、継続研修の対面型研修を2回目の更新までに(6年間で)1回受講することが、更新要件の1つとなります(感染状況により変更有)